

やくよけ祖師 堀之内 妙法寺

〒166-0013 東京都杉並区堀之内 3-48-8

Tel: 03 - 3313 - 6241

Fax: 03 - 3313 - 5007

<http://www.yakuyoke.or.jp>



表紙 二十三夜尊掛軸

(作者年代不詳)

二十三夜尊は、月を神格化した神様で、正式には二十三夜大月天王だいがってんのうといひます。23日の夜、月待ちをすれば願いが叶うとされる「二十三夜信仰」は、妙法寺では18世日観上人の頃（江戸中期）から始まり、良縁成就や財運に靈験あらたかなことから多くの信仰を集めています。

二十三夜尊の御縁日である毎月23日は、この日だけ二十三夜堂が開堂され、祖師堂では西内陣に掛軸を掲げて10時と13時から法要が行われます。

毎月その御利益にあずかろうと大勢の方々が参詣され、23日限定の御朱印も人気があります。

また、毎年10月23日は大祭が厳修されます。

#### <お知らせ>

近年傷みが目立ってきた祭壇と柵の修復を計画しており、皆様からの浄財を募っております。詳しくは祖師堂までお問い合わせ下さい。

## 宗歌

日蓮聖人最晩年の弘安五年に詠まれた歌です。

「生涯を振り返ると、ほんとうに様々なことがあった。命を失わんとしたこともしばしばであった。しかし、この身延のお山は、釈尊が法華経を説かれた靈鷲山と同じ。木々を渡る風も、川の流れも皆法華経の教え。今こうして身延の山で弟子、信徒に囲まれ、法華経に生かされる日々を送っている私の心は、実に安穩で豊かである。身も心も晴れ渡つてすがすがしい。」との思いがこの歌に込められています。

この歌は弘田龍太郎氏が作曲。現在、日蓮宗の宗歌となっています。

## 宗歌

## 日蓮聖人御詠

立ち渡る

身のうき雲もほれぬ

たえぬ御法みのりの鷲すずめの山風

衆流あつまりて大海となる 微塵つもりて須弥山となれり 日蓮が法華經を信じ始しは 日本国には一芥一微塵のごとし 法華經を二人・三人・十人・百千万億人 唱え伝うるほどならば 妙覺の須弥山ともなり 大涅槃の大海ともなるべし

撰時抄（建治元年 身延 聖寿五十四 昭和定本一〇五四頁）



平成から令和へと新しい元号となり半年程が経過しました 上皇陛下が御高齢になられ 御健康を気遣われて御退位が決まりましたので 新しい年号が前の時とは違い、私達は受け入れ易い状況であつたかと思ひます 平成は三十年余りありましたが 政治経済の停滞 大きな震災の多発と毎年起こる自然災害による影響 少子高齢化による人口問題 年金 外交など解消・解決出来ない様々な事柄が 昭和・平成から新しい令和に持ち越されます 一時「戦後最高の好景気」などと言う報道がありましたが一一般の人々にはその実感は全くなく 残された附け・諸問題が良い方向に進展される時代になつて欲しいものです

唯 この様々な事柄総てを政治やお役所に頼り 批判ばかり主張するのではなく 私達一人一人が意識を変えて行く事も必要かと考えます 新しい年号が発表された時に 誠に清々しい気持ちにさせられました インタビューを受けた若い人達が 新しい時代を迎えた時 「自分達は少しでもその社会に貢献出来る人間になりたい」「役に立ちたい」と言う頼もし、若者達の抱負を耳にしました しかし「今の若い者は」と否定的に語られる事がありますが 何時の世にもこうした青年男女が時代を創つて来ています 明年は愈々東京オリンピックが開催されます 各会場で選手が活躍出来るようにと 急ピッチで施設が建造されています コンパクトに開催する大会と思つていましたが 大きな資金が投入され 一体誰の為の建設なのか その維持はどうするのか 十分思慮した事でしょうが 過去を振り返り疑問と心配 一抹の不安が脳裏を過ります

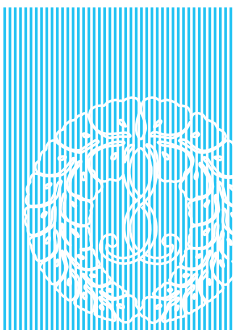
それは扱措来年さておきに向けて いろいろなスポーツ大会が催され 水泳・バドミントン・レスリングなど大勢の選手の活躍が報道されています トップを競い合い世界で通用する選手が 続々と出て来たなと実感いたします 私が若い頃は 年上の者や大人には何をしても適わないと言う観念がありました 現在ではスポーツに限らず あらゆる分野で年高としかぢのいかなる者が堂々と 大人と渡り合い負かす時代となりました 低年齢化がどこまで進みますか 驚きと興味をそそられます

又 とても素晴らしいと思える事は 若者ながら挫折や不振などを経験し それをバネに成長している事です 勝者はいろいろなドラマを経ての栄冠のようで 「努力精進し苦しさに耐えて続けて来たトレーニングは嘘をつかない」という旨の言葉を語ったメダリストが居ました しかし黙々と頂点を目指し 辛いトレーニングに励んでいる競技者が殆どだと思います 確証は無くとも自らを信じ 懸命に精進する選手らを想像しますと 何故か心が熱くなります

そんな中 若く伸び盛りさかの選手で 来年のオリンピック出場でその活躍が大いに期待されながら



も 急性の病で治療に専念せざるを得なくなった選手がおります 水泳の池江璃花子選手十八歳  
です 努力して来た事が報われないかも知れない、無念 残念な気持ち 体調が優れず不安な気持ち  
など想像もつきませんが 新聞にのせられた療養中の写真は笑顔で 「人生の中の数ヶ月だと思い  
一日一日を何とか乗り越えています」と前向きに生きて行くこととするメッセージが掲載されて  
いました 何と立派な精神の持ち主であろうかと思えます また水泳選手に戻れる日が来ると  
思いますが 従来以上の逞しい心身を具えて帰って来る事でしょう そして選手としても 一人の  
女性としても 立派な人格を持ちえた方だと思います 本心に大人です  
振り返ると 私などは何時の間にか好い年になってしまい 成長してないのか 後退してしまった  
のか分かりませんが 若い方が一生懸命に真摯で 直向きに努める姿を目にしますと 自分の  
横着・努力不足 そして忘れていた心に気付かされ 非常によい勉強・お手本になります  
今後 新しい時代を生き生きと こうした立派な若者が先の御祖師様のお言葉を 体現して  
行ってくれる思いがいたします 又 私の  
ように年を経た者も 若者に期待したり  
頼るばかりでなく その流れの一頁でなけ  
ればいけない事を忘れてはなりません



# お祖師様と私

このコーナーでは、当山とゆかりのある方々をご紹介します。

第二十九回

妙法寺檀家総代

おおたか たか し  
大高 隆史さん



妙法寺さんの地元堀ノ内

「妙法寺さんとは、  
長くて深いご縁に  
結ばれています。」

には、昔から大高家の一族が住んでいました。

私の家は、代々妙法寺さんの総代をつとめさせて  
いただきました、今は何代目になるか分からないほど

ですが、我が家からは世田谷常光寺(妙法寺  
の法縁寺)の第五世住職が出ていますと、子供  
の頃に聞いたことがあります。

私が小学生の頃、妙法寺さんが遊び場で、お墓で  
遊んで叱られた事もありましたが、十三・二十三日  
の縁日や、お会式等を楽しみにしていたものです。  
また、亡き母、そして妻も堀之内学園東京  
立正にお世話になっており、妙法寺さんに親し  
みを感じるところであります。

こうしたご縁を大切に、総代として妙法  
寺に関わっていければと思います。

趣味は音楽鑑賞。現在は堀ノ内南町会会長・  
堀ノ内熊野神社総代・堀之内学園評議員など  
務めさせていただいております。

至らない点が多々あると思いますが、ご指導の  
程よろしくお願いいたします。



# 日蓮聖人の手紙

(二十九)

妙揚寺住職  
東京立正短期大学学長  
立正大学名誉教授

北川 前肇

「此の大法を弘通せしむるの法には、必ず一代の聖教と安置し、八宗の章疏と習学すべし。然れば則ち、予所持の聖教多々之有り。然りと雖も、兩度の御勘気、衆度の大難の時、或いは一卷二卷散失し、或いは一字二字脱落し、或いは魚魯の誤悞、或いは一部二部損朽す。若し黙止して一期を過ぐるの後には、弟子等定んで謬乱出来の基也。爰を以て、愚身老耄已前に、之を糾調せんと欲す。而るに風聞の如くんば、貴辺並びに大田金吾殿の越中の御所領の内、並びに近辺の寺々に数多の聖教あり等云云。兩人共に大檀那たり。所願を成ぜしめたまへ」

## 訳

久遠の釈尊から本化の上行菩薩へ付嘱された、肝要の南無妙法蓮華經の大法を末法の世に広める手だてとしては、かならず釈尊がお説きになられた一切經を備え、さらに八宗の書物を学習すべきです。そのことから、私が所持していた經典や注釈書等、多くありました。けれども、四十代の伊豆流罪、五十代の佐渡流罪という二度の流罪や、さらにたび重なる大難を蒙つて住居を転々とするうち、一卷二巻が散失したり、一字二字が欠けたり、文字を写し誤つたり、一部二部を破損してしまいました。もしもこのまま放置して一生を終えたならば、私の弟子たちの間で、教義理解に誤りが生じるものになりましょう。そこで、私が老いて心身のはたらきが鈍くなるまえに、これらを調べ、ただしておきたいと思うのです。

ところで、聞く所によれば、曾谷入道殿の領地(下総国曾谷郷・今日の千葉県市川市)、さらに大田金吾殿の越中の領地(富山県)内、また近辺の寺々に、多くの仏教典籍があるということです。お二人は、ともに私、日蓮のすぐれた信徒であります。どうぞ私の願望をかなえていただきたい

(原漢文・文永十二(一二七五)年三月十日・『曾谷入道殿許御書』・昭和定本九一〇頁)

## 解説

身延へ入山された聖人が、翌年三月十日付で、富木常忍と同じ下総国在住の曾谷入道と大田金吾の二人宛に、漢文体の真筆四十五紙からなる仏教典籍蒐集依頼の長文の手紙を差し出されました。そのはじめには、末法の人々を救う大法(要法)は、久遠の釈尊が久遠の弟子である本化地涌の菩薩である上行菩薩に手渡された一大秘法のお題目であると断言されています。この曾谷氏と大田氏は、聖人が佐渡において執筆された最も大切な『観心本尊抄』を富木常忍をとおして届けられた人物で、聖人の教えを十分に理解できる信徒であります。そのことから、身延の聖人が、仏教典籍の蒐集を依頼されていることが知られます。なお、この手紙は、国の重要文化財に指定されています。

# 日蓮聖人の生涯

【第九回】

遠藤教温

## 佐渡へ

文永八年（一二七二）十月十日、五十歳の日蓮聖人は、九月十二日の龍口法難以来留まっていた相模国の依智えちを出発して、流罪の地佐渡へと旅立ちました。旅路は相模から武蔵の国（東京都）、上野こうずけの国（群馬県）を通り碓氷うすい峠を越えて信濃の国（長野県）に入り、十月二十一日に越後の国（新潟県）寺泊につきました。既に季節は初冬、日本海は、荒波の逆巻く激しい海へと変わっていました。順風の日を待ち、



十月二十八日、日蓮聖人一行はようやく寺泊の津を離れ、佐渡の国松ヶ崎に着きました。

この間、日蓮聖人は下総しもむさ（千葉県）の信徒富木常忍とつきじょうにんに手紙を送り、「もとより死は覚悟の上だから、今はじめて嘆くことはない。日蓮は法華経を身にあてて読んだ。国主に迫害されればされるほど、法華経の説く通りに実行していることになるのだ。」と述べておられます。

佐渡に着いた日蓮聖人は、守護代本間重連ほんましげつらの屋敷に二、三日留まった後、塚原に移されました。塚原は死人を捨てる場所でした。

わずか一間四面の三昧堂が聖人に与えられた流人生活の住まいでした。お堂というのは名ばかりで、天井は隙間だらけ、四方の壁も崩れ落ち、雪が降れば堂の内に吹きこみま

野宿に等しいような三昧堂で敷皮を敷き、蓑みのを着て過ごす日々。食料もわずかで、まるで八寒地獄はちかんじごくにさいなまれているようでした。

その中で日蓮聖人は、身に携えてきた釈尊立像を安置し、法華経の経巻を握り、題目を唱えつつ、末法に法華経を広めると釈尊に誓った地涌じゆの菩薩のリーダーである上行菩薩の使命を自分が担うという決意を新たにしました。

法華経に予言されているように、こうした難に遭うことは法華経の行者であることの証あかしであり、このような迫害がなければ真の法華経の行者にはなれなかっただろう。そう思うと餓死や凍死の危機の中で不思議に悦びが沸き起こってくるのでした。



佐渡到着後しばらくは、鎌倉から流罪となった悪人であるとか、念仏の敵であるとか、日蓮聖人を敵視していた人々も、聖人の人格と苦難に耐える姿に心打たれ、聖人に帰依する者が現れ始めます。

日蓮聖人の監視役を命ぜられていた阿仏房、千日尼夫妻は、佐渡での最初の信徒となりました。夫妻は地頭から嚴禁されているにもかかわらず、人目を忍んで日蓮聖人を助けようとなりました。千日尼は夫の阿仏房に櫃ひつを負わせて夜中に三昧堂を訪れ、食事など供養の品々を届けています。そのおかげで聖人は餓死を免れました。

「ただ母が佐渡に千日尼と生まれ変つてこのようにしてくれたのかと思う。この恩をいつの

ころうとしている。早く鎌倉に上りなさい。」と諭しました。この言葉通り、一か月もた

世にか忘れられよう。」「千日尼御前返事」と感謝を述べ、女人成仏の教えを説かれています。

後に、国府入道夫妻、中興入道、最蓮房など佐渡の人々が次々に門弟となっています。

一方、念仏者や律僧、真言師などは日蓮聖人への恨みを募らせ、明けて文永九年一月十六日、日蓮聖人に法論を挑みます。しかし、日蓮聖人は、念仏などの諸宗がいかに法華經の真実を踏みにじっているかを明らかにすると、これに全く反論できませんでした。この法論は「塚原問答」といわれ、日蓮聖人の圧勝に終わりました。

日蓮聖人は、この法論に立ち会っていた守護代の本間重連に対して、「鎌倉で戦いが起かない二月十一日には、執権北条時宗の異母兄北条時輔が謀反を計画したとして打ち取られるという内乱が起きました。日蓮聖人が指摘した同士打ちの難が現実となったのです。

この内乱の報告が佐渡に届くや否や、本間重連は一門を引き連れて三昧堂に日蓮聖人を訪ね、「先日のお言葉は本当だろうかと疑っております。それから少しも経たないうちにお言葉通りの事が起きました。仰せのごとく蒙古国も渡つてくるに違いないと思えます。念仏は無間地獄という教えもよくわかりました。これからは念仏を申しません。」と述べて鎌倉へと向かいました。





日蓮宗の寺院は、全国に約五千ヶ寺あります。その中でも、特に縁の深い寺院のつながりを「法縁」と呼んでいます。ここでは、堀之内妙法寺を中心とする「堀之内法縁」に属する寺院を紹介していきます。

# 長興山本成寺



住職 中山 観能

長興山本成寺は、能登滝谷の本山金榮山妙成寺の第五世日立上人によって応永二十五年（二四一八）に柴垣の地に開創されました。本山妙成寺に晋山される歴代の住職は、当山で晋山行列の身支度を整える慣習があり『わらしぬぎの寺』と称されています。

本尊の勧請形式は、一塔両尊四士像と四天王像・文殊菩薩像・普賢菩薩像・不動明王像・



▲御腹籠もりの祖師 ▼山門



▼本堂



愛染明王像、及び三菩薩像として日蓮聖人（説法像）その両脇に日朗上人像と日像上人像を安置しています。

また、本堂両脇に別勧請として願満高祖日蓮大菩薩像（御腹籠もりの祖師）。当山開山日立上人が身延山にて参籠中に日蓮聖人の





霊夢を観て感得された御姿を自ら模刻し、  
 当代の法主猊下により開眼され願満高祖日  
 蓮大菩薩として当山に勧請される。当山が  
 文政元年の大火にて全焼した際、唯一残さ

れた祖師像。別称と  
 して火伏の祖師とも  
 称される)中興開山  
 浄修院日有上人像・  
 観世音菩薩像・鬼子母



▲中興開山浄修院日有上人像

より日有上人は、中興開山の祖と仰がれて  
 います。

境内地には本堂・山門・鐘楼堂・開山堂・  
 浄行堂・稲荷堂・秋山堂・地藏堂・永代供養  
 宝塔(やすらぎの塔)・庫裡(大黒天像勧請)及  
 び石川県指定史跡の円山一号古墳(五世  
 紀中葉と推定)と出土品や石棺の副葬品  
 を保管する収蔵庫を有しています。

明治三十三年(一九〇〇)には、京都  
 村雲瑞龍寺門跡より緋紋白五條沓領を  
 下賜され、併せて下り藤紋の使用と  
 土塀の筋書許可を賜りました。

本山末寺の関係解消以前は、当山は  
 中本山として末寺に宝泉寺(本成寺に



▲洛中洛外図小屏風

**本成寺**

〒925-0001  
 石川県羽咋市柴垣町八字123番地  
 ☎0767-27-1241

【交通】  
 ●最寄り駅：JR羽咋駅下車、車で10分  
 ●最寄りバス停：本成寺バス停下車徒歩3分

神像・十羅刹女像・  
 七面大明神像・  
 妙見大菩薩像・  
 三十番神像・碧松  
 大明神像を安置  
 しています。

文政元年(一八  
 一八)十月。寺在  
 所の民家から発生  
 した火災で堂宇と墓所は類焼して、暫くは  
 仮御堂での護持が続きましたが、明治二十五  
 年(一八九二)に当山第三十二世浄修院日有  
 上人代に堂林(真言寺院旧跡)と称された  
 現在地に移転再建されました。この功績に

隣接)法雲寺(富山福水町)本立寺(北海道  
 利尻島)の三ヶ寺を有していました。  
 寺の収蔵品として「洛中洛外図小屏風」が  
 あり、テレビ番組のなんでも鑑定団(平成七年  
 放送)にて紹介され高い評価を得ました。



永代供養宝塔▶

# 堀之内 質問箱

その17

# 毎月の 行事「読誦道場」

ごんごむごうごじょう

## 読誦道場って何？

会員の皆様と一緒に、法華経を一字一字ゆつくと丁寧に読む会のことです。

毎月二十八日に祖師堂で行われており、初めての方にはお経本を貸し出しております。

五十年の間、様々な教えを説かれ、後の世に多くの經典となりました。例えば華嚴経・阿弥陀経・般若心経など、ご存じの經典もたくさんあると思います。実は『一切経』といって、お釈迦様が生涯でお説きになられた全ての經典は莫大な量があり、全部読むことは難しいと言われて

います。そして、その中でもご入滅間近になって最も深い真理の教えを説き明かしたのが妙法蓮華経であり、諸経の王とも呼ばれています。

つまり、法華経を説くまでの教えであった諸々の經典は方便であり、理解し難い最高の教えである法華経を、正しく理解する

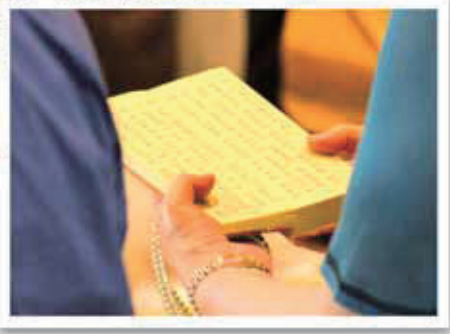
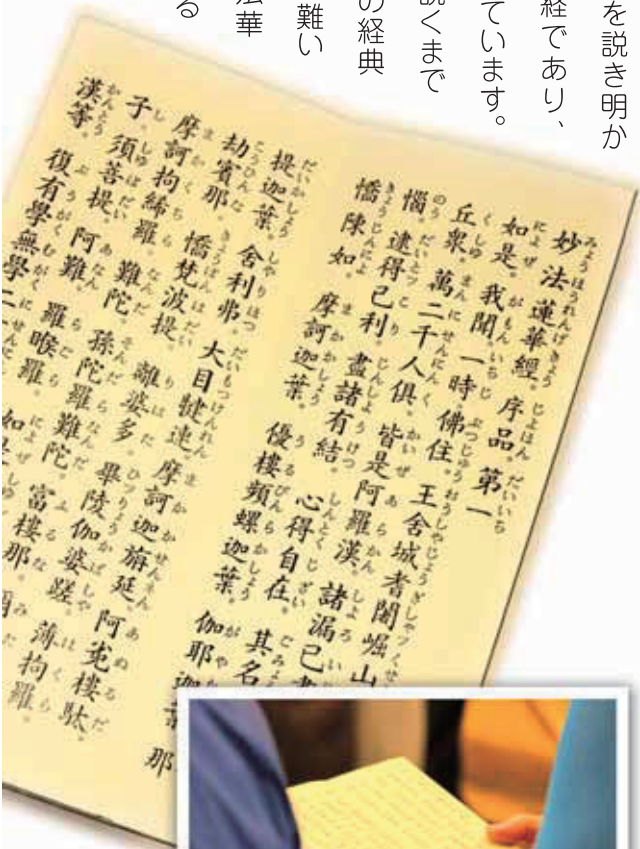
## 法華経って何？

法華経とは、お釈迦さまが説かれた教えの中でも最高の教えで、正しくは妙法蓮華経といいます。

今からおおよそ三千年前(諸説あり)、お釈迦さまは悟りを開かれてからご入滅までのおおよ

そに説かれたものなのです。したがって法華経こそが真実の教えであり、すべての生きとし生けるものが成仏できるといふ教えなのです。

法華経の安楽行品第十四には「法華経こそ最高の教えであり、これほど深遠な教えはほかにありません。ありとあらゆる經典のなかで最高の經典なのです。」と説かれております。





また、日蓮聖人は一切経を何度もお読みになられたと言われております。そして、妙法蓮華経こそが真実の教えであると確信し、南無妙法蓮華経のお題目を唱え、世に広めることが聖人の使命であるとされました。

### Q 読誦って何？

法華経には五種法師（受持・読・誦・解説・書写）という五つの修行方法が説かれています。

- ① 受持とは経を受け持つこと
- ② 読とは経文を見ながら読むこと
- ③ 誦とは経文を暗誦すること
- ④ 解説とは経を解釈して説くこと
- ⑤ 書写とは経を写すこと

もう皆様おわかりのとおり、読誦道場では二と三を実践していることとなります。法華経には、この五つのうちどれかひとつでも行えば、お釈迦様から功德を授かり、誰でも成仏できると教えが説かれております。

また、日蓮聖人は末法の世の修行のありかたについて、五種法師を「正」と「助」に分けると、受持をもって「唱題正行」とし、読・誦・解説・書写を「助行」とする。正行は成仏となる主要の行であり、助行は信心を増進する助縁の行であると、示されました。

わかりやすく説明すると、「唱題正行」とは一番正しい行いのことで、心から法華経に帰依し、南無妙法蓮華経のお題目をお唱えすることです。その為に助縁の行である「助行」を行い、

信心を増進させる必要があります。

読誦道場では、毎月二十八日（土日は変更あり）に祖師堂にて法華経を読誦し、信心修行に



### 読誦道場の進行とご案内

- 【集合場所】書院一階の控え室
- 【集合時間】11時から13時までに受付
- 【参加費】2,000円（お弁当付）  
（※13時までにお召し上がり下さい。）
- 【開始時間】13時から一座目  
14時頃から二座目  
終了後控え室にて三分法話  
解散

励み、お題目をお唱えしています。初めての方も気軽にご参加いただき、同じ信仰を通してめぐり逢う、有り難い助縁を分かち合いましょう。



# かわら版

当山の行事やご祈願などをご案内するコーナーです。

## 第七百三十八遠忌

### ◎宗祖 報恩お会式

本年は日蓮大聖人第七百三十八遠忌に当たります。当山では、次の日程にて報恩お会式を奉行いたします。日頃よりご守護頂いている日蓮大聖人に報恩感謝の気持ちを捧げる何よりの機会です。ご家族・ご友人をお誘い合わせの上、ご参詣下さいますようお願い申し上げます。

■十月十二日(土)

お題目道場：十一時・十三時

### ■十月十三日(日) 宗祖報恩お会式

自我偈読誦会：十時・十三時(祖師堂)

お説教：……………十二時 (本堂)

万灯練り供養：十九時 (雨天中止)

### 《自我偈読誦会》ご参加のお勧め

○参加費 五千円也

(昼食・お経頂戴・お札代含む)

お自我偈は、法華経の中心となるお経です。お会式の法要に参加し、お自我偈を読誦して日蓮大聖人の御心にふれ、報恩感謝の誠を捧げて下さい。仮名つきのお経本をご用意しております。初めての方も、是非ご参加下さい。

### 《日蓮大聖人報恩感謝の塔婆》

○報恩感謝塔婆 一本 三千円也

(申込々切 十月十日迄)

◀大法要の様子



▲昨年の万灯行列も大勢の参詣者で賑わいました。

### 《お花講》ご参加のお願い

■十月九日(水)：九時

宗祖報恩お会式に備え、当山の祖師堂をお飾りするお花造りを致します。

参加費は無料でお開帳・昼食の用意がございます。皆様ふるってご参加下さい。





## — お稚児さん参加のご案内 —

天童とは仏さまの化身と言われ、穢れ無き稚児にその魂が宿るとされてきました。そして、行事の時には綺麗にお化粧をし、華やかな衣装を着てお仕え致します。そうすることによってみ仏に守っていただき、健康で良い子に成長するようにあります。

妙法寺では法華千部会と御会式の時に天童稚児行列を行なっております。この機会にぜひご参加いただき、お子様の身体健全・発育増進をご祈念されてみてはいかがでしょうか。

### ● 天童稚児 一名 五千円也

(貸衣装・記念写真含む)

- ◆ お札・お守り・お菓子がいただけます。
  - ◆ 昼食は申込み者と付き添い人一名分の軽食とドリンクをご用意いたします。
  - ◆ 対象者は幼児から小学生まで。
  - ◆ 普段着でお越し下さい。
- ※詳しくは、別紙お稚児さん「申込用紙」のご案内をご覧ください。



▲ 衣装をまとったお稚児さんたちの記念撮影



## ◎ 妙法寺団参のご案内

妙法寺では年に一度、参加者の皆さまと和やかな雰囲気の中、日蓮聖人ゆかりの地へ団体参拝(定員制)をしております。

本年は、岡山最上稲荷と妙林寺、出雲大社へ一泊二日での参拝予定です。

詳しくは寺務所までお問い合わせ下さい。

- 〈日時〉十一月九日(土)～十一月十日(日)
- 〈集合〉羽田空港第一ターミナル…七時予定
- 〈定員〉三十五名様(※定員になり次第締切)
- 〈申込締切〉九月二十八日(日)

### ● 旅行代金 一名 八万円也

(御開帳料含む)

◆ 御首題料は(ご希望の方のみ)当日申し受けます。

## ◎ 二十三日尊大祭

二十三日の夜、月待ちをすれば願いが叶うとされた「二十三日信仰」。財運・縁結びを二十三日様にお願ひする大祭です。



- 〈日時〉十月二十三日(水)…十三時
- 〈場所〉祖師堂西内陣

### ◆ 特別祈願

(商売繁昌・良縁成就・他)

- 祈願料 五千円也 (お札・お守り・絵馬授与)



## ◎ 妙法寺門前通り商店会

妙法寺では境内を開放し、妙法寺門前通り商店会主催のイベントが行われております。子どもから大人までふれあうことの大切や、おもてなしの心を実感し、大いに賑わっています。



■〈千日紅市の予定〉十一月三日(日)

■〈場所〉妙法寺境内

■〈問い合わせ先〉〇三三三三一一〇七三五(清水屋)

## ◎ 七五三詣

お子様・お孫様の健やかな成長をご祈念する「七五三のお祝い」のご祈願をお受けしております。

○祈願料 五千円也(お守り・お札・千歳飴・他)

◎記念写真も進呈します。

## ◎ お正月壹番開帳



妙法寺独自のお札です。新年最初のお札として元旦の午前0時に除厄安全・家内安全等をご祈願して授与いたします。

○祈願料 五千円也

## ◎ 常経施主



一年を通して、毎朝願主の除厄安全・家内安全等をご祈願するものです。お札を授与いたします。

○祈願料 壹萬円也

## ◎ 節分会

年の節目である立春の前日にお経を頂戴し豆まきを行い、厄を除き、幸多き一年を願う行事です。



■〈日時〉二月三日(月)

■法要……十四時半  
豆まき……十五時頃

■〈場所〉祖師堂



▲毎年多くの方々と賑わいをみせる豆まきの様子

## ◎ 新永代供養塔建立について

當山では、新しく永代供養塔を建立することとなりました。建立場所は、墓地寺務所の裏手となり、今年度中には開眼される予定です。

新永代供養塔の建立に伴い、永代供養の規約が見直される予定です、新しく信徒の皆様にもご利用頂けるようになります。

新永代供養塔・永代供養についての質問等は寺務所までお問い合わせ下さい。

○年男女参加費 参萬円也

(お札・節分糰・節分豆・記念品沢山)

妙法寺

かわら版

についてのお問い合わせは、お気軽に寺務所まで。

〈電話〉03-33313-6241

# 東京立正短期大学の 目指すもの

東京立正短期大学学長  
きたがわ ぜんちょう  
北川 前肇

*Zencho Kitagawa*

このたび私は、今年(二〇一九)四月一日より、第八代短期大学学長くどうのりかず藤教和先生のあとをうけて、学長に就任いたしました。

私が妙法寺様と直接のご縁を

招かれましたことは、本学園の創立の原点に立ちかえって、建学の精神を顕揚することがもとめられていると思われま

す。現在、本学園には、保育園、中学校、高等学校、短期大学が設置されています。

本学園の創立者、堀之内妙法寺第三十世岡田日歸上人(一八六四―一九三二)は、日蓮聖人の六百五十遠忌(昭和六年)の記念として、境内に五重塔建立が提案されたとき、五重塔を建てるよりも「人の心のうちに塔を建てよう」と提唱され、次代をになう青少年を育てる母親を育成するために、立正高

いただいたのは、第三十四世、

恩師茂田井教亨・日寛上人(一九〇四―二〇〇〇)ご山主時代です。ご山主より、昭和五十五年(一九八〇)四月、茗谷梅檀林の講師として、法華経を講義

等女学校を設立されたのです。

いつの時代も、その時代をになう人材が求められています。その人材とは、自己の尊厳性に目ざめ、他者のため、世の中の

ため、そして未来のために全力を注ぐことのできる、使命感をもった人でありましょう。法華経の教えに基づくならば、多宝塔の中には、釈尊と多宝如来が並座されている「久遠の塔」にほかなりません。そのことから、一人一人が生命の尊さを体得し、

するようにと、御下命を賜りま

した。爾来、今日まで四十余年、ご厚情を賜っております。

このように、深いご縁のもと、昭和二年(一九二七)四月の創立にかかる学校法人堀之内学園に

慈悲の精神を实践倫理の根底に置き、世界の平和のために貢献できる人こそ、東京立正短期大学の目指す、教育の基本であると思われま





# 新校長の目指す

## 東京立正 中学校 高等学校

## の姿

校長——梅沢辰也

▼校長先生と生徒たち



私は、

「人の心の中に塔を建てよう」という

建学の精神と「生命の尊重・慈悲・平和」

という理念のもとに、

「こんな学校でありたい」という

5つの目標を立てました。

### 1 「文部両道の極み」 を希求し、授業が面白く部活動が楽しい学校

心の軸となるような背骨が一本まっすぐに入っている人となり、課題は自分事と捉えて取り組み、自分の可能性を閉じ込めない。そして、数値で測れる力と数値では測れない力を身につける。

### 2 「全員レギュラー」 補欠は一人もない学校

私のいる場所、あなたのいる場所がちゃんとあり、それぞれの違いを認め合う自己肯定感と他者肯定感が育ち、仲間を一人もあきらめない。

### 3 「挑戦と失敗」を 応援する学校

学校とは、先生が生徒に失敗をさせないところではなく、生徒たちが積極的な行動を起こし、失敗してもそこから学び、次の挑戦をしていくところです。前向きな挑戦と失敗をたくさんしましょう。

### 4 「なぜ」を 追求する学校

テレビで言っていた。雑誌に載っていた。大人が言っていた。ネットに載っていた。今までそうだから。などといって、それが正しいと鵜呑みにしてはいけません。目の前にある「当たり前」や「常識」といわれるもの、いっ

### 5 「教室から世界を変える」 と挑戦する学校

たん立ち止まって「なぜ？」と考え、本当にそれでいいのか問ひかけ、思考停止することなく自ら判断する人になってほしい。たんならば、この教室からでも世界を少しでもいい方向に変える一歩がはじまるはず。大きな声を出す人が正しい訳ではないし、多人数が正しい訳でもない。小さな声や少数派であっても正しいことは正しいという世界であってほしいのです。この5つの目標が実現すれば、生徒たちを必ず幸せにすることができると確信しています。



# Open Campus

全てはコミュニケーションから始まります。

東京立正短期大学  
現代コミュニケーション学科  
(共学)

現代  
コミュニケーション  
専攻

幼児教育  
専攻  
保育士・幼稚園教諭  
養成課程

心理  
コース

ビジネス  
コース

観光  
コース

本学の  
奨学金制度を  
ご利用  
ください。

私たちが持っている!!  
心を通じ合い、互いに信頼し、受け入れ合うチカラ。

## SCHEDULE

オープンキャンパスの日程

- 令和元年: 9月 7日(土)
  - 9月21日(土)
  - 9月29日(日) ▶ 文化祭同時開催
  - 10月12日(土) 全日10:30~開催
  - 10月27日(日) いたします。
  - 11月 2日(土) ※日程が変更になる
  - 12月14日(土) 場合がございます。
  - 令和2年: 2月15日(土)
  - 3月20日(日)
- 詳細・最新情報は  
ホームページにて  
ご確認ください。

予約制



東京立正短期大学  
Tokyo Rissho Junior College

〒166-0013 杉並区堀ノ内 2-41-15 TEL 03-3313-5101 FAX 03-5377-7641  
URL <http://www.tokyorissho.ac.jp/>



完全中高一貫プログラムのグランドデザインで  
国際社会での活躍を目指した  
真のグローバルリーダーを育てています。

まずは、学校説明会・ホームページへ。

## 2020年度入学者対象 学校説明会日程

### 中学校

- 2019年 9月14日(土) - 14:30
- 2019年 9月28日(土) - 13:00☆
- 2019年10月12日(土) - 14:30
- 2019年11月 9日(土) - 10:00
- 2019年12月 7日(土) - 10:00
- 2020年 1月11日(土) - 14:00
- 2020年 1月18日(土) - 10:00

### 高等学校

- 2019年 9月29日(日) - 10:00☆
- 2019年10月26日(土) - 14:30
- 2019年11月 2日(土) - 14:30
- 2019年11月 9日(土) - 14:30
- 2019年11月16日(土) - 14:30
- 2019年11月30日(土) - 14:30
- 2019年12月 7日(土) - 14:00

※中高共に☆の日は学園祭を予定しています。

いずれも、会場は本校です。上記日程は変更になる場合がありますので、必ず最新の日程をホームページで事前確認の上、お越し下さい。



学校法人 堀之内学園

東京立正 中学校  
高等学校

〒166-0013 東京都杉並区堀ノ内 2-41-15  
TEL 03-3312-1111 FAX 03-3312-1620

URL <http://www.tokyorissho.ed.jp/>



ご 葬 儀 を ご 想 儀 へ

ムラカミの安心と信頼が  
皆様の想いを  
サポートいたします。

ご家族葬から  
社葬・団体葬までご対応。

1級葬祭ディレクターが  
責任を持って担当いたします。

365日24時間 自社所有の  
霊台車による速やかなお迎え。

霊安室も完備しております。

AAA 葬祭業安心度調査  
AAA評価

JECIA格付  
★★★★★認定

村上葬祭  
株式会社ムラカミ

〒156-0051 東京都世田谷区宮城3-28-2  
http://www.murakami-sousai.co.jp

ご葬儀・ご法要をはじめ、ご不明な点について、  
無料でご相談にお応えいたします。

24時間・365日ご対応 ☎ 0120-711-556

清氷屋

和菓子 御菓子司

〒166-0013  
杉並区堀ノ内 3-48-3 ☎ 03-3311-0725

【営業時間】和菓子 ◆ 10時～17時  
手打ち蕎麦 ◆ 11時～18時 (以後はご予約のみ)  
◆ 火曜日：11時～15時  
※いずれも蕎麦がなくなり次第終了

【定休日】和菓子 ◆ 火・水曜 ※三のつく日は共に営業  
手打ち蕎麦 ◆ 水曜 致します。(振替休日有)

仏壇・仏具・位牌

みす平は創業300有余年の神・仏具の専門店

オーダーメイドでの仏壇製作から、古くなった仏壇・仏像・お位牌  
などの修理、修復も承ります。

良品  
安値!

みす平は10年後、20年後の信用を大切にします。

神・仏具のみす平  
株式会社みす平飛天堂

☎ 042-334-9981 FAX 042-334-9982  
〒183-0045 東京都府中市美好町1丁目30番地の13  
http://www.misuhei.co.jp

墓石・記念碑門塀  
諸石材工事  
マサ

中島正石材

〒一六六・〇〇一三 東京都杉並区堀ノ内二一三二一  
TEL 〇三(三三二)六八八四六(代)  
FAX 〇三(三三二)六八八三二

編集後記

新たな年号「令和」の御代を迎えて、新天皇・皇后両陛下の  
ご活躍をご祈念申し上げます。「平成」時代の上皇・上皇后  
陛下も、戦争のない平和な世の中を強く願い、数多くのご公務  
を果たされ、「国民と共にある」そのお姿を実践されました。

私達も、年長者から若い人たちへ、手本となるべき日本人の  
高尚な精神性と礼節を素直に伝えて  
いきたいものです。しっかりと伝える  
ことは責務ではないでしょうか？

教雄記

教誌編集委員

- |     |     |    |
|-----|-----|----|
| 委員長 | 田雄  | 教雄 |
| 委員  | 嶋田  | 教教 |
|     | 吉田  | 教教 |
|     | 山田  | 教教 |
|     | 山形  | 教教 |
|     | 石川  | 教教 |
|     | 宇都宮 | 教教 |
|     | 新井  | 教教 |
|     | 望月  | 教教 |
|     | 望月  | 教教 |
|     | 戸田  | 教教 |
|     | 藤原  | 教教 |

はりのり